

ブラウント症について

病名	病気の症状や対応について	難病の団体・HP
ブラウント症	<p>◇症状</p> <p>ブラウント病は脛骨近位部の内側の成長が悪く、徐々にO脚が進行していくものである。進行がゆるくなっても、正常範囲を超えたO脚が残ってしまうと治療が必要になる。治療は骨の変形なので、基本的には手術になる。病的なO脚でなければ多少正常範囲を超えていても、何も治療せずに経過を見ているだけで年齢とともに改善してくることがほとんどである。装具療法については、装具するのと経過観察のみのもので大して差はないという意見もあり、絶対的な適応は少ないと思われる。</p>	